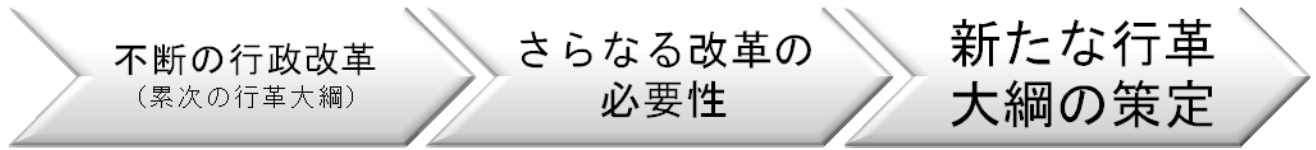
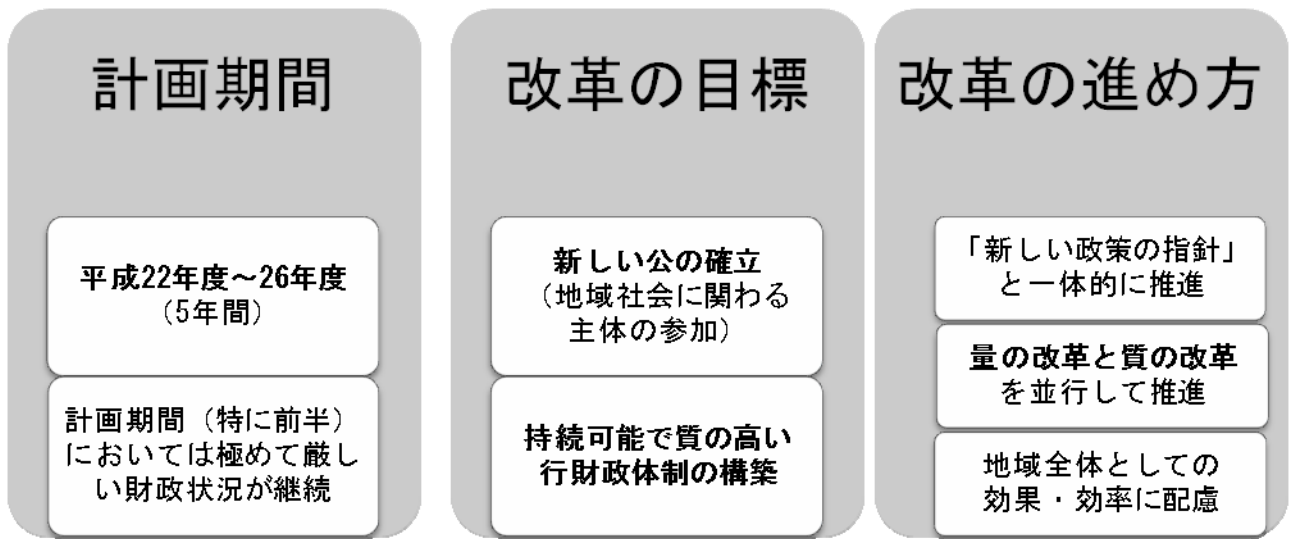


(参考)

「新たな行革大綱に向けた中間とりまとめ」(平成 21
年 10 月愛知県行革大綱策定検討委員会) のイメージ



【行政改革の基本的な考え方】



【主要取組事項に
関する取組方向】

健全で持続可能な 行財政基盤の確立	<ul style="list-style-type: none">・歳入の確保と歳出の抑制・事務事業の徹底した見直し・民間委託の推進・公の施設・県関係団体の見直し・効果的・効率的な資産管理・コストの縮減・事務の簡素化 など
分権・協働型 社会を先導する 県庁づくり	<ul style="list-style-type: none">・第二期地方分権改革への対応・市町村への権限移譲の推進・NPOとの協働の推進・企業との連携の拡大 など
効率的かつ適正で 創造力にあふれる 行政組織の実現	<ul style="list-style-type: none">・定員・給与の適正な管理・人材の育成・活用、能力・実績に基づ く人事管理・透明性の高い県政と内部統制の強化・「仕事の質」向上運動の推進・政策形成機能の強化 など